



ニュースレター

Vol. 4

2021年6月

発行：NPO法人えん

住所：伊東市松原771-12

TEL: 0557-32-0117

FAX: 0557-32-0118

ウェブサイト：www.npo-en.org

編集：高田仁里

サポートハウスえん



園児や近所の小学生が遊べるように、DIYで、庭にジャングルジムとブランコを設置しました

以前はゴミ拾いボランティアをしていたが、足（車）がなくなり最近ではできなくなった、という方に触発され、始めました、ビーチで散歩&ゴミ拾い。伊東の海の素晴らしさを感じながら、子どもからお年寄りまでさわやかにゴミ集め。



ずっと農業を営んでいた「監督」に指導をいただきつつ、畑に野菜を植えました。種まきや苗の植え付けは園児と行いました（裏面へどうぞ）！ 畑が出来て、外に行く機会も少しずつ増えていきます。



洗濯物干しや洗濯たたみをしていただいております、女性陣の皆様。



職員の子連れを再開しました。再開にあたっては、職員と子どもだけでなく、職員家族全員の健康チェックを毎日欠かさず行っています。

編集 高田より



デイサービスには、様々な障害や認知症などを持つ方がいらっしゃいます。私たち介護者は、つい、どんな障害があるのか？認知症がどのくらい進行しているのか？既往歴は？といった点に注目してしまいがちです。それも確かに大切ですが、もっと重要なのは、その方がどんな人生を歩んできて、何を大切に考えているか、好きなことは何で、嫌いなことは何か、どんな習慣を大事にしているか、といったことではないでしょうか？

その方が歩んできた人生を、少し知ること、その方が障害を負っていても、一緒に色々なことをできることに気づきます。

一人一人の得意なこと、好きなこと、できることに着目し、一緒に楽しく活動すること。そしてできれば、その活動がちょっとでも他の誰かの役に立つように間を繋げられれば、その方が自分らしく輝ける場所を創り出せるのではないのでしょうか。

小規模保育所えん



毎朝、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。

とっても素敵な笑顔を見せてくれました。



言語聴覚士による「人との関係を豊かに育てるふれあい遊び」がスタートしました。感覚刺激に対する適応を育みながら、人と関わることへの関心を深める機会をつくっていきます。子ども人数に対する職員数が多い、小規模保育所ならではの取り組みです。



暑くなってきたので、水遊び始めました。



仲よし2歳児クラスのうさぎ組



(表面より)「監督」に指導いただきながら、みんなで畑に野菜の種まき、植え付けを行いました！お庭に行くたびに成長を確認しています

デイサービスえん



サポートハウスえんの方と一緒に奥野ダムへ出かけました。梅雨入り前のいい天気！



散歩中にきれいな花を見つけました

屋内での機能訓練



<デイサービスえんよりお知らせ>

諸般の事情により、デイサービスえんは2021年6月1日より、一時休止いたします。

サポートハウスえん、小規模保育所えんの営業は継続いたします。

ご利用の方々ならびに関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたします。